

振り込め詐欺犯は、息子や孫を装って「携帯電話の番号が変わった」「風邪をひいて声がおかしい」に始まり、続けて「会社の金を使いこんだ」「女性を妊娠させた」とか「会社を首になる」など、矢継ぎ早に言葉を操り、「それは大変だ」とばかり、被害者をパニック状態に追い込みます。「代わりの者がお金を取りに行くので渡して」などと犯人が自宅に赴く手口もあります。

## 緊急連絡先の確認

非日常的な電話があった時は、必ずひと呼吸おいて、その内容をメモして、いったん電話を切り、息子や孫の自宅や会社、又は元の携帯電話に連絡して確認しましょう。そして緊急連絡先を紙に書いて壁に貼り付けておきましょう。

ましよう。普段からこまめに息子や孫と連絡を取って、「合言葉を」決めておくことをお勧めします。

防犯一口メモ